

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	演習
科 目 名	解剖生理学実習(BIODEX)	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部1年	学期及び曜時間	後期	教室名	運動生理学実習室ほか
担 当 教 員	川原田 進				
実務経験と その関連資格	鍼灸師・トレーナーとしてクリニックで勤務(8年)。その後、理学療法士として晴風園今井病院に勤務し、医療・療養型病棟(1年)、回復期リハビリテーション病棟(6年)に従事する。整形外科疾患や脳血管疾患を中心に数多くの症例のリハビリテーションを経験した。3学会呼吸療法認定士・福祉住環境コーディネーター2級所持。 また大学院では運動生理学教室に所属し運動パフォーマンスと疲労について研究を進め学会でも発表している。健康学修士。				
《授業科目における学習内容》					
BIODEX(酒井医療)を用いて、筋力測定の方法を習得すると共に、筋収縮の様式を理解する。					
《成績評価の方法と基準》					
グループ発表25%、小テスト25%、出席:50%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
授業資料、プリント					
《授業外における学習方法》					
配布された資料を基に再復習をすること。					
《履修に当たっての留意点》					
筋肉の基本機能を再復習し確認をしておくこと。					
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	骨格筋の収縮様式を理解し、動作に結びつけることができる。	授業プリント 生理学ハンドブック	骨格筋の基本機能の項(生理学) を再復習しておく。	
	各コマに おける 授業予定	等張性収縮・等尺性収縮のメカニズムを理解する。 基本動作と骨格筋の収縮様式を結びつける。(Aグループ対象)			
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	BIODEXを安全に操作し、筋力測定ができる。	授業プリント BIODEX	BIODEXではどのような測定値が 得られるのかを調べておく。	
	各コマに おける 授業予定	BIODEXの操作方法を理解する。 測定項目が持つ意味を理解する。(Aグループ対象)			
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	結果の解釈をすることができ、プレゼンテーション資料をまとめることができる。	授業プリント BIODEX	BIODEXの測定結果から何が分 かるのか調べておく。 PC(パワーポイント)の作成方法。	
	各コマに おける 授業予定	グループに分かれ、実際の測定値に対して考察し、プレゼンテーション の準備を行う。(Aグループ対象)			
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	測定値に対する結果および考察をわかりやすく発表することができる。	グループ発表用資料	プレゼンテーション技法。	
	各コマに おける 授業予定	各グループの結果および考察の発表を行う。(Aグループ対象)			
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	骨格筋の収縮様式を理解し、動作に結びつけることができる。	授業プリント 生理学ハンドブック	骨格筋の基本機能の項(生理学) を再復習しておく。	
	各コマに おける 授業予定	等張性収縮・等尺性収縮のメカニズムを理解する。 基本動作と骨格筋の収縮様式を結びつける。(Bグループ対象)			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	BIODEXを安全に操作し、筋力測定ができる。	授業プリント BIODEX	BIODEXではどのような測定値が得られるのかを調べておく。
	各コマにおける授業予定	BIODEXの操作方法を理解する。 測定項目が持つ意味を理解する。(Bグループ対象)		
第7回	授業を通じての到達目標	結果の解釈をすることができ、プレゼンテーション資料をまとめることができる。	授業プリント BIODEX	BIODEXの測定結果から何が分かるのか調べておく。 PC(パワーポイント)の作成方法。
	各コマにおける授業予定	グループに分かれ、実際の測定値に対して考察し、プレゼンテーションの準備を行う。(Bグループ対象)		
第8回	授業を通じての到達目標	測定値に対する結果および考察をわかりやすく発表することができる。	グループ発表用資料	プレゼンテーション技法。
	各コマにおける授業予定	各グループの結果および考察の発表を行う。(Bグループ対象)		
第9回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第10回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第11回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第12回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第13回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第14回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第15回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			